

## 環境モデル都市推進協議会

### 取り組みの概要

市民、企業、大学、行政などにより構成される民間主導の推進組織で、地球環境負荷の低減と地域の持続的発展の両立に向けて、環境モデル都市行動計画を推進するための検討や、進捗状況の管理・検証を行っています。

#### 協働の きっかけ

帯広市は「環境モデル都市」として、平成20年7月に政府から認定されました。低炭素型の地域モデルを構築し、地球環境負荷の低減と地域の持続的発展を両立させるため、市民や地元企業の参加など地域一丸となった取り組みを進めることを目的として設置されました。

#### 環境課



#### 市民、企業、 専門家、行政

・行政ならではの情報収集・発信力

#### 強み

・各企業や専門家等がもつノウハウ

・意見の集約  
・取り組みの推進

#### 役割

・アイデアの提供  
・取り組みの普及

#### 協働の 成果

平成21年6月の設立以降、5つのワーキンググループが立ち上がり、分科会等も開催され、地球温暖化防止のための取り組みについて検討しています。

### 協働のポイント

1. 帯広畜産大学
2. 帯広商工会議所
3. 帯広市川西農業協同組合
4. 帯広大正農業協同組合
5. 帯広市町内会連合会
6. 帯広市婦人団体連絡協議会
7. 帯広市社会福祉協議会
8. 帯広市社会福祉施設連絡協議会
9. 国際協力機構北海道センター
10. 帯広消費者協会
11. 十勝広域森林組合
12. 帯広信用金庫
13. 帯広建設業協会
14. 北海道中小企業家同友会とかち支部
15. 北海道開発局帯広開発建設部
16. 北海道十勝支庁
17. 帯広畜産大学地域共同研究センター
18. 帯広市

